

Intracellular ATP測定キット Ver.2

IC2-100



<p>概要</p>	<p>培養細胞中のATP量を、ホタルルシフェラーゼ発光法により高感度に測定する試薬キットです。</p> <p>本キットは、発光試薬とATP抽出試薬が分かれた2液タイプです。</p> <p>ATP抽出試薬は、タンパク質の抽出効率も良いため、タンパク質アッセイにも用いることが可能です。</p>
<p>希望小売価格 (税別)</p>	<p>61,430円</p>
<p>製品構成</p>	<p>ATP発光試薬 (凍結乾燥品) ATP発光試薬溶解液 (12 ml) ATP抽出試薬 (12 ml) ATP標準試薬 (1x10⁻³M、1 ml)</p>
<p>保存条件</p>	<p>-20℃、遮光 ※調製後の発光試薬は、-80℃</p>

Intracellular ATP測定キット Ver.2

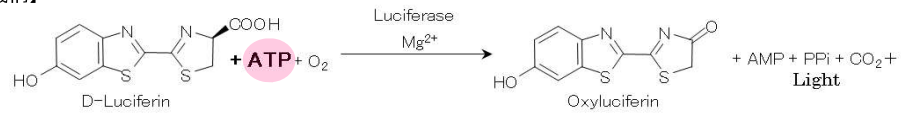
メーカーコード

IC2-100

東洋ビーネット株式会社 バイオプロダクツ部

【ホタル・ルシフェラーゼ発光反応機構】

発光量 (RLU) を
ルミノメーターで測定



本製品は、動物培養細胞からATPを抽出し、抽出したATP量をホタル・ルシフェラーゼ発光法により定量する試薬キットです。専用のATP抽出試薬により、細胞中のATPを効率よく抽出でき、ATP量を高感度に測定することが出来ます。また、本キットに含まれるATP抽出試薬は、タンパク質の抽出効率も良いため、ATP抽出したサンプルをそのままタンパク質アッセイに用いることが可能です。Intracellular ATP測定キット Ver.2は、シングルチューブ型のルミノメーターに適した少数検体向けの製品です。

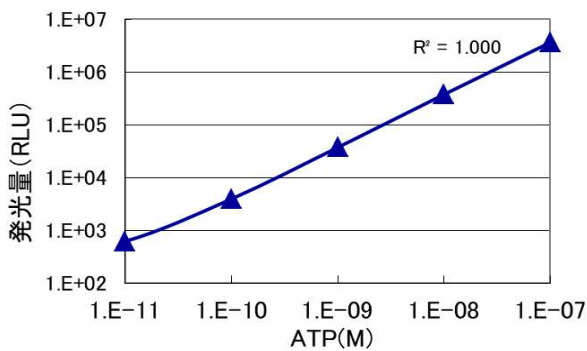


Fig.1 ATP濃度と発光量の関係 (検量線)

ATP抽出試薬でATP標準試薬 (1×10^{-3} M) の10倍希釈系列を調製し、プロトコルに従って発光量を測定 (n=2)。

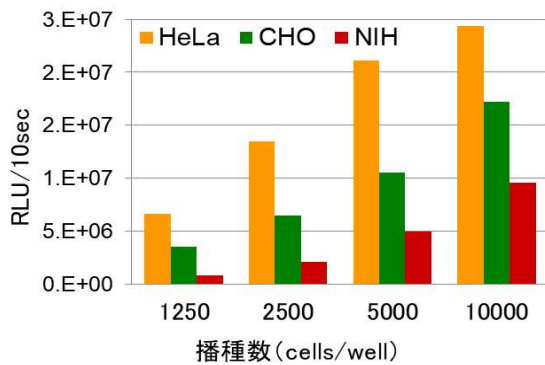


Fig.2 細胞中のATP量の測定

HeLa、CHO-K1、NIH/3T3細胞を96wellプレートに播種し、4時間培養後、プロトコルに従って発光量を測定 (n=3)。

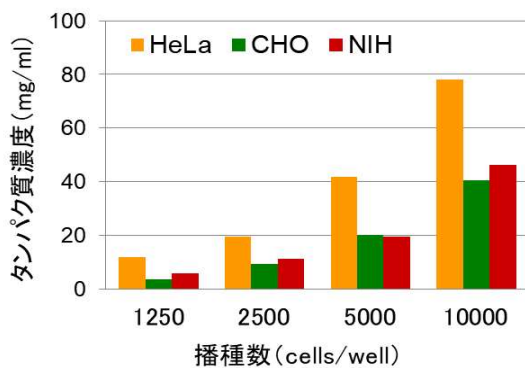


Fig.3 細胞溶解液中のタンパク質量の測定

ATP量を測定した細胞溶解液中のタンパク質量を測定 (n=2)。
※タンパク質量の測定はBCA法により実施。